

◇-----◇
下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2011. 8. 30

下水道機構の『新技術情報』 第 11 号

(財) 下水道新技術推進機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

◇-----◇
残暑が続きますが、朝夕は秋の気配が感じられるようになりました。昨夜は、今季初のさんまが食卓に並びました。昨年とは違い、今年のさんまは、安くて大きくて脂が乗っていて美味。麦酒と共に少し早い秋を楽しみました。

さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第 11 号をお届けします。

業務に、Tea Break にご活用ください。

～トピックス～

☆インフォメーション

- ・技術マニュアル講習会を開催します。WEBにて参加申込受付を開始しました！
10月12日(水)13:00～17:00、10月14日(金)13:00～17:00 東京会場(場所:機構会議室)、
10月21日(金)13:00～17:00 大阪会場(場所:大阪化学技術センター)

☆機構の動き

- ・来週は、第 296 回技術サロン(9月8日(木)17:00～18:00@機構 8F 会議室)が開催されます。ゲスト:東京都下水道局 松本明子氏、テーマ:「下水道事業における新たな広報戦略」

☆Tea Break

- ・江戸川公園 (H.O さんからの投稿です)

☆みなさまからのコラム

- ・皆様からの情報を募集しています！

☆国からの情報

- ・8月22日付けの下水道ホットインフォメーションです

インフォメーション (最新の話です)

○本機構では、地方公共団体やコンサルタント等の実務担当技術者の皆様が新技術を採

用する際の客観的判断資料としていただくため、公共団体や民間企業との共同研究の成果「技術マニュアル」等を発刊し、下水道関係機関に広く情報提供しております。そのマニュアルについて「技術マニュアル活用講習会」を下記の日程で開催します。

- ・ 10月12日(水)13:00～17:00 平成23年度技術マニュアル活用講習会
(東京会場@機構会議室)
- ・ 10月14日(金)13:00～17:00 平成23年度技術マニュアル活用講習会
(東京会場@機構会議室)
- ・ 10月21日(金)13:00～17:00 平成23年度技術マニュアル活用講習会
(大阪会場@大阪化学技術センター)

今回の講習内容は下記のとおりです。

- (1) プラスチック製雨水地下貯留浸透施設技術マニュアル
- (2) プレキャスト式雨水地下貯留施設技術マニュアル改訂版
- (3) リアルタイム雨水情報ネットワーク技術資料
- (4) 下水処理場施設の合成木材製覆蓋更新に関する技術資料
- (5) 水熱処理を用いた下水汚泥のエネルギー転換および減量化技術マニュアル
- (6) 下水処理場へのバイオマス(生ごみ等)受け入れマニュアル

担当研究員よりマニュアルの内容について、詳しく解説いたしますので、ぜひこの機会にご参加いただき、業務にご活用いただければと思います。

※講習会の内容、申し込みはこちら

→<http://www.jiwet.jp/school/school-05-06.htm>

機構の動き (機構の行事予定です)

○9月8日(木)17:00～18:00

第296回技術サロン(ゲスト:東京都下水道局 松本明子氏、
テーマ:「下水道事業における新たな広報戦略」、場所:機構8階会議室)

参加申し込みはこちら→<http://www.jiwet.jp/school/school-07-296.htm>

○9月13日(火)13:30～16:00

第57回(平成23年度第1回)新技術現場研修会

(場所:東京都勝島ポンプ所流入菅渠工事作業所3階、研修内容:大断面(仕上がり内径8.5m)シールド施工における急曲線S字カーブなど技術的な課題と対応)

参加申込はこちら→ http://www.jiwet.jp/school/school-01_057.htm

○10月12日(水)13:00～17:00

平成23年度技術マニュアル活用講習会 (東京会場、場所:機構会議室)

10月14日(金)13:00～17:00

平成23年度技術マニュアル活用講習会（東京会場、場所：機構会議室）

10月21日(金)13:00～17:00

平成23年度技術マニュアル活用講習会(大阪会場、場所：大阪化学技術センター)

講習会内容、参加申込はこちら→<http://www.jiwet.jp/school/school-05-06.htm>

☆9月7日（水）13:30～ 関水コン夏期講座（場所；昭和設計大阪ビル）

当機構研究第一部の森田部長が出席し、「地震対策とBCPについて」のテーマで講演（講演時間13:35～14:15）します

☆9月11日～16日 第12回 International Conference on Urban Drainage（都市下水国際会議）（ブラジル国ポルトアレグレ）当機構研究第二部の大嶽研究員が参加し、「新潟市における雨水浸透の維持管理方法に関する研究」について口頭発表を行います。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

○江戸川公園（H.Oさんからの投稿です）

連日厳しい暑さが続いています。今年の夏は節電でなおさら身にこたえます。一時の涼と憩いを得るため、公園で過ごすのもよしと、この頃、近くの「江戸川公園」に足を運んでいます。有楽町線「江戸川橋」駅の改札を出て、構内通路を当機構へ来るのとは反対方向に向かい、1a出口を出ると目の前の神田川（昭和40年まで江戸川と呼ばれていたようで）に江戸川橋が架かっており、その橋のたもとから上流側左岸の川に沿って細長く続くのが江戸川公園です。散策コースになっており、昼時には木陰のベンチでお弁当を食べている人やくつろいでいる人を多く見かけます。園路には桜やツツジが植えられ、花が咲く季節になると多くの花見客で賑わっています。

「閑さや岩に染み入る蟬の声」俳人松尾芭蕉が山形のお寺で詠んだ句だそうですが、句のような静かさは都会では望めませんが、今江戸川公園はまさに蟬時雨の状況です。芭蕉はこの地に居住し、神田上水の改修に4年間ほどたずさわったそうで、その旧居「関口芭蕉庵」が公園上流の「椿山荘」に隣接した地（駒塚橋・胸突坂脇）に復元されています。

そのほか、公園には、治水事業の記念碑や関口大洗堰跡由来碑があり、神田上水取水口大洗堰の石柱も復元しています。下水道機構にお越しの折には是非足を伸ばしてください。今年の花見は中止となりましたが、来年は被災地の復興が着実に進み、皆が元気になり希望に向かって花見ができればいいですね。

みなさまのコラム（皆様からお寄せいただいた情報です）

○掲載情報募集中！

機構の新技术情報でお伝えしたい情報をお持ちの方は本コラムをご活用ください。

情報提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※原則 400 字以内。なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としていますが、掲載の可否は当機構にて判断させていただきます。

下水道ホットインフォメーション (2011.8.22 付、国からの最新情報です)

送信元： 国土交通省都市・地域整備局下水道部下水道事業課企画専門官 石井宏幸

=====

今週は、岡久新部長のメッセージです。

=====

8月1日付で下水道部長に就任いたしました岡久です。国民の生命と財産を守り、快適でサステナブルな水環境、地球環境を創造するために、気を引き締めて精一杯がんばる所存です。さて、下水道事業を円滑に推進するためには、事業主体である公共団体を中心に、民間企業の方々、学界、各法人・協会、関連団体がお互いパートナーとして、一致団結し力を合わせて取り組むことが大切です。国土交通省といたしましても政策策定や制度の創設、財政支援など出来る限りのご支援をしつつ、皆様と一緒に下水道事業を進めて参りたいと考えております。今後とも関係各位のご指導・ご鞭撻をよろしく御願いたします。なお、近くにお越しの際は、是非、下水道部長室に気楽に足をお運びいただき、ご要望やご提案などいろいろとお話しただければ幸いです。

=====

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○第4回いい川・いい川づくりワークショップのご案内【下水道企画課】

○下水道セーフティネット NO.123 発出【下水道事業課】

=====

○第4回いい川・いい川づくりワークショップのご案内【下水道企画課】

7月7日「川の日」の記念行事の一つとして全国の川や水環境に関する市民、行政に呼びかけスタートした「川の日」ワークショップは、第10回記念大会を経て「いい川・いい川づくりワークショップ」として新たに歩み出し、今年は通算14回目とし

での9月24日(土)、25日(日)に開催されます。(過去13回の大会で応募数は864件となっています。)

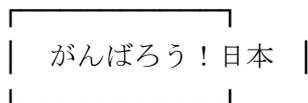
本ワークショップでは、さまざまな水辺とともに、山や里、水路や海、下水道や雨水の分野、水循環、防災、まちづくり、福祉、教育など、領域やテーマを広げつつ、子どもたち、大学生、世代を越えたさまざまな人たちが一堂に会し、2日間にわたる驚きと感動にあふれた公開選考会と交流が行われます。参加を希望される団体は、下記のサイトからエントリーして下さい。(8月29日締切)

なお、国土交通省下水道部からは、加藤下水道事業調整官が審査のメンバーとして参加する予定です。(例年、水管理・国土保全局から多くの審査メンバーが参加しています)。

<http://www.mizukan.or.jp/kawanohi/kawanohi.htm>

○下水道セーフティネット NO.123 発出【下水道事業課】

8月17日付でセーフティネット NO.123 を発出しました。7月は下水道工事現場で、死亡事故1件を含む7件の事故が発生。死亡事故はバックホウ作業の後方安全確認不足によるもの。また、2ヶ月続けて死亡事故発生。くれぐれも安全管理の徹底を!



◆◆◆◆ 東日本大震災関連 ◇◇◇◇

◎今週のトピック1 ～下水道地震・津波委員会「本復旧のあり方」公表～

下水道地震・津波対策技術検討委員会において、第3次提言「東日本大震災で被災した下水道施設の本復旧のあり方」がとりまとめられました。国土交通省では、委員会のとりまとめを受けて、下水道部下水道事業課企画専門官通知として、被災を受けた都県・政令市に8月11日付で提言を発出しました。

http://www.mlit.go.jp/report/press/city13_hh_000136.html

◎今週のトピック2 ～下水道地震・津波復興分科会資料のアップ～

下水道地震・津波対策技術検討委員会復興支援スキーム検討分科会(第1回)配付資料をホームページにアップしました。

http://www.mlit.go.jp/crd/crd_sewerage_tk_000171.html

○下水道施設被害状況(8月18日時点)

下水処理場 | 震災当初 | 現在

稼働停止		48		16	※1
施設損傷		63		—	
正常に稼働		—		95	※2
不明		9		9	※3

計		120		120	
---	--	-----	--	-----	--

※1 応急対応中 13、準備中 1、汚水発生なし 2

※2 ほぼ通常の処理を含む

※3 福島第一原発周辺

ポンプ場 | 震災当初 | 現在

稼働停止		79		20	※1
施設損傷		32		17	
正常に稼働		—		74	※2
不明		1		1	※3

計		112		112	
---	--	-----	--	-----	--

※1 汚水 3 (すべて応急対応中)

雨水 17 (応急対応中 7、排水対象なし 10)

※2 ほぼ通常の排水を含む

※3 福島第一原発周辺

下水管きょ (テレビカメラによる調査の結果)

11 都県の 129 市町村等 (うち調査済 126)

被害延長/総延長 556km/64,730km

※被害状況については国土交通省 HP にも掲載

http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_110311.html

http://www.mlit.go.jp/crd/crd_sewerage_fr_000007.html

=====

【参考情報】

◆神戸市 ベトナム上下水道整備で覚書 耐震技術などのノウハウ提供 <8/5 EIC ネット>

<http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=25554&oversea=0>

◆滋賀県 広域連合の節電キャンペーン 県、家庭の生活様式など提案 <8/5 EIC ネット>
><http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=25555&oversea=0>

◆県内下水処理場 焼却灰から最高 9800 ベクレル 茨城 <8/5 茨城新聞>

http://ibarakinews.jp/news/news.php?f_jun=13125424310683

◆県営下水処理場の汚泥から最高 400 ベクレルの放射性セシウム /群馬 <8/6 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/gunma/news/20110806ddlk10040301000c.html>

◆もし、東京で大規模停電が起きたら...「密室閉じ込め」「あふれる下水」「経済心停止」 <8/7 MSN 産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/affairs/news/110807/dst11080720550016-n1.htm>

◆増え続ける汚泥 毎日 40 トン、9 月には保管限界に <8/8 MSN 産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/life/news/110808/trd11080822440023-n1.htm>

◆きれいな菩提川取り戻そう 住民らが花の苗植え 奈良 <8/9 MSN 産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/110809/nar11080902100004-n1.htm>

◆霞ヶ浦でアオコが大量発生 <8/9 朝日新聞>

http://mytown.asahi.com/ibaraki/news.php?k_id=08000001108090002

◆4 処理施設の汚泥、セシウム基準以下ー上田 /長野 <8/9 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/nagano/news/20110809ddlk20040058000c.html>

◆都の下水汚泥処理排ガスは放射性物質不検出 <8/9 MSN 産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/110809/ky11080923140006-n1.htm>

◆県下水道資源化工場、放射性汚泥が満杯 県内 6 施設に移送へ /栃木 <8/10 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/tochigi/news/20110810ddlk09040125000c.html>

◆まったく無処理の下水毎日 8 万トン、黄河支流の渭水に流入＝中国 <8/10 サーチナニュース>

http://news.searchchina.ne.jp/dispatch.cgi?y=2011&d=0810&f=national_0810_104.shtml

◆避難準備区域 住民の帰宅に向け環境整備を <8/13 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/editorial/news/20110812-OYT1T01094.htm?from=y10>

